



評価のポイント

CL-4.看護実践能力：協働する力

【53-4】病院内多職種と病院外組織、人的資源との調整・交渉（重複）

1. 病院内外の人的資源を活用するにあたり、自施設に不足している機能について話し合ってください。

2. また、その機能を補完するためにどうするか話し合ってください。

例：院内外の人的資源調整に関わる役割の一つに退院調整看護師がある。退院調整看護師は、患者とその家族が在宅や地域で自分らしく過ごすことを支援するために、地域医療連携室、在宅支援外来、地域包括ケア病棟などの病院と地域をつなぐ役割を担っており、患者の退院支援※1と退院調整※2を行う。

しかし、専属部署のみの関わりだけでは、患者や家族の望む生活への移行を実現することは難しいため、関連病棟の看護師に対する退院支援に対する教育や相談、患者情報の拾い上げなど、連携を図ることが重要である。また、各病棟に退院支援看護師などの役割を設け、病院全体で退院支援に取り組むなどの活動も重要である。

そして、病棟の医師や看護師、ソーシャルワーカーなどと連携して、退院前の問題点の明確化と共有、退院前カンファレンスの実施、社会資源の調整を目指す。

その他、都道府県の看護協会でおこなわれている退院支援看護師育成プログラムや関連する学会への参加、文献検討などによる情報収集などを日頃から心掛けることも重要である。

※1 退院支援：患者が自分の病気や障害を理解し、退院後も継続が必要な医療や看護を受けながらどこで療養するか、どのような生活を送るかを自己決定するための支援

※2 退院調整：患者の自己決定を実現するために、患者・家族の意向を踏まえて環境・ヒト・モノを社会保障制度や社会資源につなぐなどのマネジメントの過程